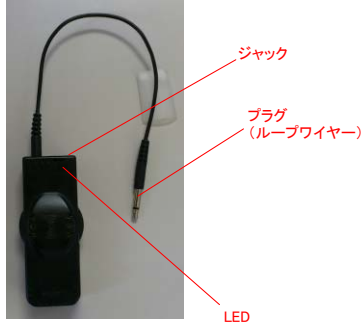


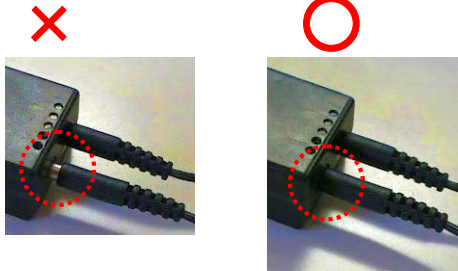
小型スモールループタグ(CAL2) 取扱説明書

■各部の名称



■タグセット方法

- ループワイヤーを商品に通してから、プラグをジャックに差し込みます。奥まで「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



- 15秒経過後にLEDが一瞬点灯し「ピッ」と音が鳴り、セキュリティ警戒を開始します。

【補足①】
15秒以内にハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信すると、LEDが一瞬点灯し「ピッ」と音が鳴り、セキュリティ警戒を開始します。

【補足②】
補足①の方法でタグをセットした場合、その後3秒間は後述するタグ解除方法②(発報させずに解除する方法)によるタグの解除はできません。

■タグ解除方法①(発報させて解除する方法)

- ループワイヤーのプラグをジャックから抜き、タグを商品から取り外します。タグは「ピーッ、ピーッ、ピーッ、・・・」と音が鳴り発報動作をします。
- ハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信し、タグの発報動作を停止させます。

■タグ解除方法②(発報させずに解除する方法)

- タグを商品に取り付けたまま(ループワイヤのプラグをジャックに差し込んだ状態)、ハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信します。「ピッピッ(2回)」と音が鳴ります。
- 15秒以内にループワイヤーのプラグをジャックから抜き、タグを商品から取り外します。

【補足③】
15秒以内にループワイヤのプラグをジャックから抜かなければ、タグは再びセットされます。(セキュリティ警戒を再び開始)
ただし、補足①の方法によるタグのセットはできません。

■注意事項

- タグは10分間発報(1回目)し、2時間停止後に再び10分間発報(2回目)して停止します。発報を停止させるにはタグを解除して下さい。
- タグの取り付け・保管は電波発信源(ハンディリセッター・リセットマット・ゲートなど)から離して下さい。タグが誤発報したり、電池消耗が早まる原因となる場合があります。
- ループワイヤーを強く引っ張らないでください。断線等により故障の原因となります。
- 落下や強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水に濡れないようにしてください。故障の原因となります。

お問い合わせ

発売元

株式会社 **シ-ネット** セキュリティシステム部

<大阪本社>
〒540-0024 大阪市中央区南新町1-2-10
TEL.06-6946-1916
FAX.06-6946-1936
<http://security.g-net.co.jp/>